



入梅も近い？

気象庁は、11日(水)に九州南部の梅雨入りを発表しました。例年より19日も早いそうです。まだ、5月の半ばです。私が熊本県は九州北部に属するので、まだ梅雨入りしたわけではありませんが、週間天気予報を見ると、この先ずっと雨模様となつていきます。もしかするとこの学校便りが皆さんのお手元に届く頃には、九州北部も梅雨入り、ということになつているかもしれません。

昨年の梅雨時には、荒尾市も豪雨災害に見舞われました。梅雨入り前に、大雨への備えが必要ですね。地域でも今年、本校の運動場隅に荒尾地区の防災倉庫を設置されました。倉庫の中には、かなりの量の備品が収納されています。これらの品々が活躍しないで済む梅雨だといひのですが。

運動会は延期になりました

荒尾市でも高齢者向けのワクチン接種が始まりましたが、本県も、お隣の福岡県も、感染の第4波にあることは、明らかかなようです。熊本県では過去最多の感染者数を更新し、福岡県には緊急事態宣言が发出されました。

このような状況を受け、荒尾市内の小中学校の運動会、体育祭の延期が決まりました。

4月の時点では、「今年は予定どおり5月に運動会ができれば」と思っていたのですが、急激な感染者増で、参加者の安全、安心を考えたとき、この時期の実施は難しい、という判断になりました。本当に、コロナに振り回されます。

いつに延期するか、ということについては、各学校の実情に合わせて、ということになっていきます。本校で考えているのは、10月の後半あたりです。気候や他の行事との兼ね合いも考え、子供たちに無理がかからない時期を検討しています。

留守番電話対応への「理解を

ゴールデンウィーク明けの5月10日(月)から、市内全小中学校に留守番電話が導入され、平日の18時(中学校は18時30分)から翌朝7時30分までは留守電対応となりました。(土日祝日は終日、留守電対応)

家庭の留守電は「発信音が鳴つたらご用件を」となりませんが、学校の留守電は録音機能がありません。時間内でのかけ直しをお願いするアナウンスのみとなります。

近年、様々なメディアが、教職員の働き方について取り上げていることは、多くの方がご存じだと思います。事実、ほとんどの先生方は、正規の勤務時間(7時間45分、本校の場合、勤務終了は16時50分)以外の時間も仕事をしていきます。(教職員には残業手当はつきません。)先生方の負担を少しでも減らそうというところで、今回の留守電導入となりました。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

熱中症対策を

暦の上では、既に立夏となつていますが、日常生活でも、暑さを感じるようになりました。最近では、気温がぐんぐん上がり、夏日(最高気温が25℃以上)になる日も珍しくありません。気温が高いだけなら何とか凌げるのですが、湿度も高くなつていきます。今後梅雨を迎えると、湿度がさらに高くなり、蒸し暑く、過ごしにくい日が増えてきます。

こうなると心配なのが、熱中症です。既に新聞報道でも、県内の中学生が、体育の授業中に熱中症の疑いで搬送された、という記事を目にしました。

特に、朝と昼の気温差が大きかったりすると、体への負担も増えます。真夏ではないから、という油断は禁物です。荒尾市では、熱中症対策として水筒にスポーツドリンクを入れてくるのが認められています。登下校中の帽子着用も、確実に行うよう、声かけをお願いいたします。